

安全データシート

1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2009年12月17日

改定日：2009年12月17日

1 化学物質等及び会社情報

- 製品の詳細
- 製品名：AURO 690 (ジャパン オイルワックス)
- 文書番号：690
- 単体物質／混合物の用途：塗料
- 本データシートの提供元の詳細
- 製造元 AURO AG Alte Frankfurter Str. 211 D-38122 Bra
- 販売元 アウロジャパン株式会社 東京都港区海岸 3-12-12-3F
- 本情報に関する問い合わせ先：製品安全部門
- 1.4 緊急時電話番号：通常営業時間
- TEL 0120-044-790 平日 8：30～17：30

2 危険有害性情報

- 危険有害性の説明：非適用
- 人と環境の特定の危険に関する情報：
最新版では、「EU 準備のための一般分類ガイドライン」の手順に従っており、本製品にラベルを付ける必要はない。
- 分類システム：
本分類は EU リストの最新版に従い、企業および文献データから内容を追記された。
- GHS ラベル要素
顧客の要望に応じて安全データシートを入手できる。

3 組成／成分情報

- 3.2 化学成分：混合物
- 説明：他の無害な化合物と以下の物質の混合物。

- 危険成分：			
CAS：64-17-5	エタノール	 F R11	1-10 %
EINECS：200-578-6		 可燃性液体 区分 2、H225	

- 追加情報：危険フレーズの全文はセクション 16 参照

4 応急処置

- 一般的情報：特別な要求はなし。
- 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移り、医師の処置を受けること。
- 皮膚に接触した場合：一般的に本製品は皮膚への刺激はない。
- 眼に接触した場合：直ちにまぶたを開いて数分間多量の水で十分に洗うこと。
- 吸引した場合：症状がある場合は医師を呼ぶこと。

5 火災時の措置

- 適切な消化剤：周囲の状況に合わせて適した消火方法を使用すること。
- 保護装置：特別な要求はなし。

6 朗詠時の措置

- 人体に対する注意事項：要求なし。
- 環境に対する注意事項：
十分な量の水で希釈すること。
下水／地表水や地下水に流出させないこと。
- 洗浄／回収方法：
液体結合物質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収すること。
- 追加情報：危険な物質は放出されない。

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2009年12月17日

改定日：2009年12月17日

製品名： X-oil Nr. 611

(1 ページ目の続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い：
- 安全な取扱い上の注意事項：特別な要求なし。
- 火災情報 - 及び爆発の防止：特別な要求なし。
- 保管：
- 保管室および保管容器の要求：特別な要求なし。
- 適正な保管のための情報：要求なし。
- 保管条件のその他の情報：なし。

8 曝露防止及び保護措置

- 技術設備の設計の追加情報： データなし。；7項を参照すること。

- 使用場所でのモニタリングが必要な曝露限界を持つ成分：

64-17-5 エタノール (1-10%)

WEL 長期の値：1920 mg/m³、1000 ppm

- 追加情報：作成中の評価されたリストは基礎として使用された。
- 個人保護具：
- 一般的な防護および衛生対策：化学薬品を取り扱うときは、通常の予防措置を守ること。
- 呼吸保護：要求なし。
- 手の保護：
- 手袋の材質は、製品/成分/薬剤に対して不浸透性で耐性がなければならない。
試験が不足しているため、製品/薬剤/化学物質の混合物については、手袋を着用することは推奨されない。
曝露時間、拡散速度および分解を考慮した手袋の材料を選択すること。
- 手袋の材質
適切な手袋の選択は、材料だけでなく、製造業者によって異なり、それが品質に影響することに留意すること。
本製品は複数の物質の混合品であるため、手袋の素材の耐性は事前に計算することができず、使用前に確認する必要がある。
- 手袋素材の浸透時間
正確な浸透時間は保護手袋の製造業者が調査すべきであり、それを確認する必要がある。
- 眼の保護： 本製品の補充中は推奨されるゴーグルを着用すること。

9 物理的及び化学的性質

- 一般情報：	
形状：	液体
色：	製品仕様による
臭い：	特徴的
- 物理的性質の変化	
融点／誘拐範囲：	未決定
沸点／沸騰範囲：	100 °C
- 引火点：	非適用
- 発火温度：	300 °C
- 自然発火：	製品は自然発火しない。
- 爆発の危険性：	製品は爆発しない。
- 蒸気圧(20 °C)：	23 hPa

(3 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2009年12月17日

改定日：2009年12月17日

製品名： X-oil Nr. 611

(2 ページ目の続き)

- 密度(20 °C) :	1.01 g/cm ³
- 水への溶解性/混和性 :	完全に混和する。
- pH	8.5
- 粘度 :	
動粘度(20 °C) :	61 s (ISO 4 mm)

10 安定性及び反応性

- 避けるべき条件/熱分解：仕様に従って使用すれば分解しない。
- 危険な反応の可能性：危険な反応は知られていない。
- 危険な分解物：危険な分解物は知られていない。

11 毒性情報

- 急性毒性：
- 一次刺激作用：
- 皮膚：刺激性なし。
- 眼：刺激性なし。
- 呼吸器感作または皮膚感作：感作性なし。
- 追加情報：

本製品は、最新版として発行された「一般向け EU 分類ガイドライン」の手順に従い分類されないものである。本仕様に従って取り扱われる場合、本製品は当社の経験および当社に提供される情報の通りいかなる有害な影響も与えない。

12 環境影響情報

- 一般的な情報：
- ウォーターハザードクラス 1（ドイツ規制）（自己評価）：水にわずかに有毒
- 少量であっても、地下水、水路または下水道に製品が流出しないようにすること。

13 廃棄上の注意

- 13.1 廃棄方法
- 勧告：製品が下水道に流出しないようにすること。

- 欧州廃棄物カタログ	
20 01 28	20 01 27 に記載のもの以外の塗料、インク、接着剤、樹脂

- 非清掃物の包装：
- 勧告：公的規制に従って処分する必要がある。
- 推奨される洗浄剤：水、必要に応じて洗浄剤と共に使用。

14 輸送情報

- 陸路輸送 ADR/RID (国境越え)	
- ADR/RID 区分	-
- 海洋輸送 IMDG:	
- IMDG 区分	-
- 海洋汚染物質:	なし
- 航空輸送 ICAO-TI 及び IATA-DGR:	
- ICAO/IATA 区分:	-
- UN “モデル規制”	

(4 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2009年12月17日

改定日：2009年12月17日

製品名： X-oil Nr. 611

(3 ページ目の続き)

15 法令適用**- EU のガイドラインに基づく表示：**

化学薬品を取り扱うときは、一般的な安全規則に従うこと。

本製品は、EU 指令および有害物質に関する条例（German GefStoffV）に基づく識別規則の対象ではない。

- 特定の製剤の特別な表示：

要望に応じて安全データシートを入手することができる。

- 日本法令

労働安全衛生法（通知対象物質）： エタノール、危険物 引火性の物

消防法： 危険物第4類 引火性液体 指定可燃物（エタノール）

16 その他の情報

この情報は最新の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

- 関連する R-フレーズ

11 高い可燃性。

- MSDS 発行部門：製品安全部門**- 連絡先：N.N.****- 略語と頭字語：**

ADR：欧州危険物国際道路輸送協定（欧州合意）

RID：欧州鉄道輸送規則（鉄道による危険物の国際輸送に関する規制）

IMDG：危険物のための国際海事コード

IATA：国際航空運送協会

IATA-DGR：IATA による危険物法令

ICAO：国際民間航空機関

ICAO-TI：ICAO による技術指示

GHS：化学物質の分類と表示の世界調和システム